

## 第 184 号 内容紹介

### 1 , 西谷修「第三の道とは何か」

「アメリカの味方か、テロリストの味方か」と世界に「対テロ戦争」への協力を強要したブッシュ政権。今も「第三の道」を許さない「西側」指導者たちは何を恐れているのか。182号掲載のアメリカ論の続考。

### 2 , 村山俊夫「光の革命勝利への一步が刻まれた」

韓国憲法裁判所が全員一致で尹錫悦大統領「罷免」を承認した。4か月の困難な道のりをへて、韓国社会は再び民主国家としての面貌を取り戻そうとしている。

### 3 , 菊池高波「前進と逆流がせめぎ合う中南米を学ぶ」

中南米で人民のたたかいを、暴力と陰謀と経済制裁で蹂躪してきたアメリカ帝国主義は、トランプ政権下で、その本質的な醜悪さを強めている。新藤通弘氏の「ナララ」での講演から学ぶ。

### 4 , 黒人平和連合「新自由主義右派に迎合する米欧左派批判」

ウクライナの「自己決定権」を強調してウクライナ支援を続ける欧米の「左派」は、ガザや西岸で弾圧をうけるパレスチナの自己決定権には口をつぐんでいる。なぜなのか。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます ([aala\\_news の編集日記 \(livedoo na 愛用紹介 r.jp\)](#))